

取組④ 環境について学び協力して行動する  
人材育成とパートナーシップ

～人と環境にやさしく思いやりのあるまちづくり



エコ・ハウスに行ってみよう

町には、環境学習・体験やリサイクル活動をしている施設「エコ・ハウスたかねざわ」があります。

エコ・ハウスでは、自然観察や小中学校での出前授業、資源回収ステーション、リサイクルショップ、森を守る活動など、環境に関わる様々な活動を行っています。

みなさんが総合的な学習・自由研究などで環境問題に取り組むときのサポートもしています。

情報の森テニスコートの隣にあるので、ぜひ一度、足を運んでみましょう。



エコ・ハウスたかねざわ  
TEL：028-680-2080  
開館時間：9時～17時  
休館日：月曜(祝日の時は開館)・  
祝日の翌日・年末年始

学校や地域での活動に参加しよう



トイレットペーパー

小中学校では、学校給食の牛乳パックをリサイクルして町オリジナルトイレットペーパーを作り、学校や町有施設で使っています。また、小中学生対象に、環境やごみに関するポスターコンクールを実施しています。



令和2年度ポスターコンクール最優秀作品(中学校の部)

地域では、春と秋の町内一斉清掃「美化キャンペーン」や、環境美化ボランティア「まち美化パートナー」による活動が行われています。

身近な学校や地域の活動に、ぜひ参加してみよう。

チャレンジ! たかねざわエコファミリー

「環境にやさしい暮らし」をしている家庭を「エコファミリー」に認定しています。

年に一回、家族と相談しながらチェックシートに回答して、普段の生活を振り返ってみよう。

※環境課またはエコ・ハウスで  
受付しています。



エコファミリー チェックシート

◎「人と環境にやさしく思いやりのあるまち」のためにできること

- ・環境学習や体験イベントに参加してみよう
  - ・環境やごみに関する情報を調べてみよう
  - ・身の回りの自然や環境について、家族や友達と話し合ってみよう
  - ・エコファミリーに参加してライフスタイルを見直してみよう
  - ・地域をきれいにする活動に参加しよう
- ほかにもできることがないかな? 考えてみよう

美しい環境を守り、持続可能な社会にしていくには、時間がかかります。1人ひとりが少しずつでも環境に興味を持ち、それぞれのできる方法で行動していくことが問題解決につながります。みんなで一歩を踏み出しましょう。

「たかねざわの環境」は、令和3年9月に作った「高根沢町環境基本計画 2016 後期計画」から、児童生徒の皆さんに知ってもらいたいことを選んで作成しています。環境基本計画は町のホームページで公開しているので、くわしく知りたい・興味がある人は、ぜひ調べてみてください。

「たかねざわの環境」について、もっと知りたいときは

高根沢町役場 環境課

TEL：028-675-8109 FAX：028-675-8114  
e-mail：[kankyou@town.takanezawa.tochigi.jp](mailto:kankyou@town.takanezawa.tochigi.jp)



町の鳥 ひばり  
町の花 あやめ  
町の木 いちょう

# たかねざわの環境

「くらし 高まる たかねざわ」

～恵み豊かな環境を未来にひきつぐために  
いま私たちができること

高根沢町  
環境基本計画  
(ジュニア版)



私たちは、地球の豊かな自然の恩恵を受けて発展してきました。しかし今、私たちが暮らす地球は気候変動などの様々な環境問題を抱えています。

地球規模の環境問題を解決し、恵み豊かな環境を未来にひきつぐために、私たちにできることは何なのか、みんなで考え、行動していきましょう。



経済・社会・環境のバランスの取れた持続可能な社会をつくるために、国連では「SDGs＝持続可能な開発目標」が採択されました。限りある地球の資源を、世界中の人々が公平に利用し未来へつなぎます。

町では、環境を守り、未来にひきつぐために「高根沢町環境基本計画」を作り、SDGsの実現をめざして4つの取組を進めています。



環境を守り、未来にひきつぐための4つの取組

取組① 自然と生活環境を守る  
快適な居住環境の確保～美しく住みやすいまちづくり

取組② ごみ減量・リサイクル  
循環型社会の形成～ごみを出さない暮らし方の提案

取組③ 地球環境を守る  
地球環境への貢献～ゼロカーボンシティの実現にむけて

取組④ 環境について学び協力して行動する  
人材育成とパートナーシップ  
～人と環境にやさしく思いやりのあるまちづくり

循環型社会とは・・・限りある資源を有効に使い、ごみを資源として再利用・リサイクルして循環させる社会  
ゼロカーボンシティとは・・・地球温暖化の原因になる二酸化炭素の排出量を減らし、さらに森林などに二酸化炭素を吸収させることで「二酸化炭素の排出量＝実質ゼロ」にする脱炭素社会

どんな課題があって  
どんなことをすればよいのか  
取組を見よう

## 取組① 自然と生活環境を守る

### 快適な居住環境の確保～美しく住みやすいまちづくり



#### まちの環境について知ろう

高根沢町は、田んぼや畑、川や里山が広がり、自然が豊かでおいしいお米や野菜が生産されているまちです。

自然環境調査の結果、たくさんの植物や動物が生息していて、中には絶滅の危険がある生物もいることがわかりました。

#### 美しく住みやすいまちにするには？

快適に暮らしていくためには、豊かな自然ときれいな空気・水を守る必要があります。

ごみをポイ捨てしたり、犬のフンを放置したりするとまちや川が汚れ、みんなの迷惑になります。空き地の雑草を刈らないで放置したり、大きな音や振動を出したりすることもまわりの人の生活に悪い影響を与えます。

みんなが身の回りの自然や環境に興味をもち、「自分たちの地域は自分たちできれいに」と考えて生活することが大切です。

#### 自然環境調査で確認された動植物

種類	確認された種数
植物	269種
ほ乳類	21種
鳥類	114種
両生類	8種
は虫類	7種
魚類	19種
昆虫類	895種

ホオオカ

ノシメトンボ

タナゴ

自然環境基礎調査（平成 17～18 年度実施）

#### ◎「美しく住みやすいまち」のためにできること

- ・まちの自然に興味をもって調べてみよう
- ・自然を守る活動に参加してみよう
- ・ペットはマナーを守って最後まで飼おう
- ・ポイ捨てをやめよう
- ・地域の清掃活動にすすんで参加しよう

ほかにもできることがないかな？考えてみよう



## 取組③ 地球環境を守る

### 地球環境への貢献 ～ゼロカーボンシティの実現にむけて



#### 地球温暖化について考えよう

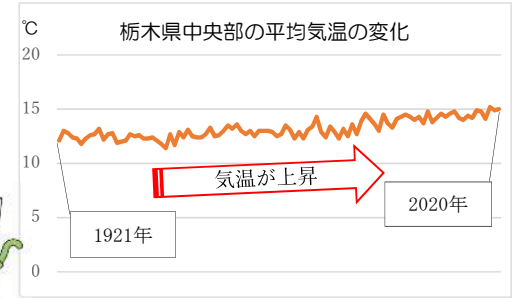
日本の平均気温は、100年あたり1℃のペースで上昇していて、温暖化が進んでいます。猛暑や台風、集中豪雨などの異常気象は、地球温暖化が原因と考えられます。近年、日本各地でも異常気象が置き、熱中症や災害などの影響が出ています。

#### 地球温暖化を止めるには？

地球温暖化の主な原因である二酸化炭素（CO<sub>2</sub>）を減らす必要があります。二酸化炭素は、車・暖房器具や発電の燃料（ガソリン、灯油、石炭など）を燃やすと発生します。

省エネルギーのためにエアコンや電気製品、車を上手に使う、太陽光などの再生エネルギーを使うことなどで二酸化炭素の発生量を減らすことができます。

二酸化炭素を吸収して酸素を発生する草木や森林を守ることも大切です。



#### ◎「ゼロカーボンシティ」実現のためにできること

- ・使っていない電気はこまめに消そう
- ・エアコンの設定温度を夏は高め・冬は低めに
- ・省エネルギーや再生エネルギーについて調べよう
- ・近い距離なら徒歩・自転車移動しよう
- ・地元の農産物を食べてフードマイレージ（食品の輸送距離）を減らそう

ほかにもできることがないかな？考えてみよう

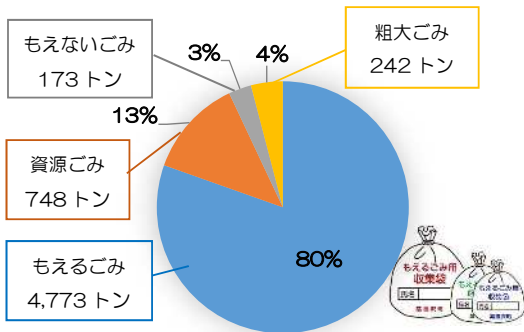
## 取組② ごみ減量・リサイクル

### 循環型社会の形成～ごみを出さない暮らし方の提案



#### ごみの量と種類

町内の家庭から出たごみの量と種類（令和2年度）



町内の家庭から出たごみは、全部で5,936トンです。そのうちの80%がもえるごみで、町民ひとりが1日に445gのもえるごみを出したことになります。

町では、もえるごみをひとり1日45g（食パン8枚切1枚分）減らすことを目標にしています。

#### もったいない！ 食品ロスを減らそう

食品ロスとは、まだ食べられるのに捨てられてしまう食品のことです。日本では、国民ひとりが1日に132g（ごはん茶碗1杯分）の食品ロスを出しています。世の中には食べ物が足りない人々がたくさんいるのに、もったいないですね。

- ・外食やお買い物するとき、「食べられるかな？」と考えてみましょう。
- ・残さず食べましょう。
- ・食品はむだなく使い切りましょう。

「食品ロス削減家計簿」にチャレンジ！（環境課とエコ・ハウスにあります。）

#### 知ってる？ 海洋プラスチック問題

大量のプラスチックごみが海に流れ込んで海洋汚染の原因になっています。これらは「マイクロプラスチック」と言われ、魚などの体内に入り、やがては海産物を食べる私たち人間の健康に影響を与えます。

#### ごみを分別！

#### リサイクルしよう

もえるごみが増えると、焼却で発生する二酸化炭素が増えて地球温暖化の原因になります。

1人ひとりが自分のごみに責任を持って、分別とリサイクルをすることが大切です。



高根沢町のごみの出し方

#### リサイクルできる資源ごみ

- ☆びん ☆かん ☆ペットボトル ☆新聞・古紙
- ☆プラスチックの容器や包装 ◎切った庭木の枝
- ★使用済インクカートリッジ ★古着・古布
- ★いらなくなった食用油 ★牛乳などの紙パック
- ★使わなくなった小型家電製品 ★携帯・スマホ
- ★小型充電式電池

☆はごみステーション、★は役場やエコ・ハウス、◎は自宅訪問で回収しています。

◎は自宅訪問で回収しています。

#### やってみよう！ ごみを出さない暮らし方

「もったいない」がキーワードです。

食品ロスに限らず、必要ないものや必要ない量を買ってしまうと、結果的にごみになってしまいます。「本当に必要か？量は適当か？」よく考え、むだのないお買い物をしましょう。

まだ使えるけれど必要なくなったものは、欲しい人にあげるか、リサイクルショップを利用しましょう。使い捨てはやめて、長く大切に使いましょう。

#### ◎ごみを減らすためにできること

- ・「もったいない」を意識しよう
- ・買い物のとき、本当に必要か考えよう
- ・つめかえができる品物を選ぼう
- ・食べ残しをしないようにしよう
- ・リサイクルできるものは分別して出そう
- ・ものを大切に使う

ほかにもできることがないかな？考えてみよう

